

# 関川（光星） （高）準決勝へ

クライミング世界選手権

ボルダー女子

スポーツクライミングの世界選手権は23日、韓国で行われた。女子ボルダー予選では、関川愛音（めぐみ）（八学光星高）が99・5点で11位タイとなり、27日の準決勝に駒を進めた。同日は決勝も行う。

伊藤ふたば（デンソー岩手）が1位通過し、野中生萌、中村真緒（日新

火災）葛生真白（白鷗大）も準決勝に進出した。

男子は今季ワールドカップ（W杯）年間王者の安楽宙斗（JSOL）が、榎崎明智（日新火災）とともに首位で上位24人による準決勝（28日）に進んだ。2019年大会覇者でパリ五輪代表の榎崎智亜や、藤脇祐二（大阪府連盟）も通過した。

（千葉達也）